

DOUBLE SMILE SANTA

NewsPaper Vol.10 2018.12.24



子どもたちのために世界中を飛び回るサンタさん。
そんなサンタさんが、プレゼントを持って会いに来てくれたら…
毎年12月24日の星空にどれほどお願いしたことでしょう。
そんな夢を見ていた私たちは、大人になってこう思いました。

「サンタさんになって、世界中の子どもたちを笑顔にしたい！！」

そんな思いから、ダブルスマイルサンタは始まりました。
クリスマスイブの夜、大阪府内の子どもがいるご家庭を対象に、学生から社会人のボランティアスタッフが事前にご家庭から預ったプレゼントを、サンタクロースの格好をしてお届けしました。

ご家庭の方々からいただいたチャリティーは、カンボジアの子どもたちのために継続的な支援の必要経費として、「ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)」と協力し、海外支援に活用させていただきました。

日本の子どもたちと海外の子どもたちを、「ダブル」で「スマイル」にしちゃおう!!!

それが2018年12月24日のクリスマスイブ、あなたの家の玄関をノックした「サンタクロース」の正体です。

あの日の日本の子どもたちの笑顔は、支援という形になり、カンボジアの子どもたちのたくさんの笑顔につながりました。

World
Seed



World Seed

World Seedとは？

環境、貧困、教育、福祉…。社会には課題がたくさんあり、それぞれの課題を解決するために色々な活動が行われています。

それぞれの活動が繋がっていけばもっと課題解決のスピードが速くなるんじゃないか…という想いを持って活動をはじめました。

ダブルスマイルサンタプロジェクトでは、私たちが直接的に海外への支援をせずに、既に海外支援に取り組んでおられる団体と協力して支援を行っています。

World Seedではダブルスマイルサンタの他にも、いくつかの活動を展開中です。少しずつでも、人と人が繋がりを人のことを想える社会を目指して。

これからもWorld Seedの活動にご注目いただけますと幸いです。



分野を越えて
つなぐ。ひろげる。

World Seed 検索

www.world-seed.com

環境への取組み



環境にやさしい容器「リユースびん」を広げる活動を展開しています。「リユースびん」は、一升瓶や牛乳びんのように繰り返し使えるびんのこと。リサイクルするびんとは違い、びんを洗浄して繰り返し使えるので、環境にやさしい容器ですが、少しずつ減ってきています。

そこで、World Seedでは、生駒市や奈良市といった奈良県内の自治体の皆様にご協力をいただき、「会議などで使用する飲料をペットボトルからリユースびんに変えよう！」ということで、新たにリユースびん入りのお茶を商品開発させていただきました。

現在では、奈良県内の自治体や飲食店、ホテルや旅館などで取り扱っていただいています。

ダブルスマイルサンタ

Xmas eve

クリスマスイブの夜に大阪府内の子どもがいるご家庭を対象に、大学生や若手の社会人などのボランティアスタッフが、事前にご家庭から預かったプレゼントを、サンタクロースの格好をしてお届けします！



本物に近づけるように、子どもを怖がらせないように、子ども役とサンタ役に分かれて練習します。



サンタさんの移動は、トナカイとそりではなく…電車やバスで移動！



子どもたちの前に登場！この瞬間が一番緊張しますが、サンタさんも笑顔になる瞬間です。

To Cambodia

そして、お届けの際にご家庭からチャリティー金をいただき、そのチャリティーを海外の子どもを笑顔にするために使用しています。ダブルスマイルは日本の子どもと海外の子どもをダブルスマイルにする活動です！



チャリティー

2018 Schedule

4 APRIL 合同新歓

「OSAKA SOCIAL ACTION from YAO」というイベントに12団体が参加。
新しい仲間を歓迎しました！



6 JUNE ブルーサンタに向けてのミーティング

新しく参加してくれることになったメンバーと一緒に、ブルーサンタに向けて話し合いました！



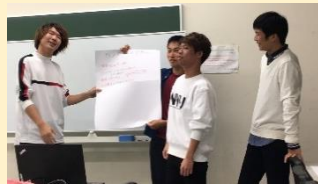
7 JULY ブルーサンタ

海の恩恵に感謝する日である海の日、青いサンタクロスになり海岸清掃を行いました。



8 AUGUST 9 SEPTEMBER 本番に向けてのミーティング

クリスマスイブに向けて、コアスタッフはず〜っとミーティングを繰り返しています！



5 MAY 新入生に向けての説明会

新しく正式にダブスマの活動に参加するスタッフに、先輩スタッフからもっと詳しくダブスマについて説明しました。



ダブスマ×はちのじ×八尾バル新歓

「学生団体はちのじ」と「八尾バル」と合同で、ダブスマに興味を持ってくれた方に向けて新歓を行いました。



10 OCTOBER あかはなcafé

海外支援に協力いただいた「Hunger Zero(日本国際飢餓対策機構)」さんから、カンボジアの現地スタッフの方をお招きして海外支援の勉強会としてイベントを行いました。
支援についての様々なお話を聞かせていただきました。



11 NOVEMBER 12 DECEMBER

サンタスタッフ説明会

当日参加するボランティアスタッフに活動内容を説明。サンタ練習もみんなで一緒に！本物のサンタさんになりきるために、みんな一生懸命練習しています。



クリスマスイブ

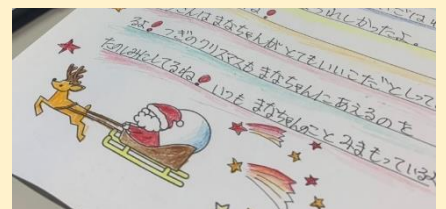


12月24日、プレゼントを届けに
ご家庭へ。
喜んでもらえるのかドキドキ！
けれど、行ってみると
子どもたちの笑顔がたくさん！
最高の瞬間です☆

1 JANUARY 2 FEBRUARY 3 MARCH

お手紙作成会&振返り会

12月24日に子どもたちのもとへプレゼントを届けたサンタさんたちが、子どもたちへお手紙を書きました。



サンタさんになっているのは！？

ダブルスマイルサンタのサンタさんたちは、普段は大学生だったり、企業、学校、行政などに勤めている一般の人たちだったりします。

そんなメンバーが、クリスマスイブに向けて説明会に参加し、みんなでサンタさんになる練習をして、本番を迎えます。

「子どもたちを笑顔にしたい！」という共通の想いを胸に、毎年参加して下さるボランティアメンバーも少なくありません。そんな、サンタさんたちに当日の様子を聞いてみました！



一番印象に残ったことは？

子どもたちやそのご家族、ご家庭までの道のりで出会った人たちの「メリークリスマス！」「サンタさんや！」などといった嬉しい反応、声かけがとても嬉しかったです。初めての参加で緊張していて少し恥ずかしさもあったのですが、出会った人たちの笑顔や言葉で気がつくとなんと笑って楽しむことができました。



いつもと何が違いましたか？

小さい頃から毎年楽しみにしていたクリスマス。サンタさんの正体を知ってからこの時期になるといつもわくわくしていました。今回のクリスマスは自分だけでなく多くの子供たちと一緒に楽しんで、たくさんの笑顔に触れることができました。こんなに幸せなクリスマスは初めてで、このイベントに参加することができて本当に良かったなと思います。



子どもたちの反応は？

ご家庭に向かうまでの道のりで出会った子どもたちは会った時少し怖がっていましたが、目線を合わせ、明るく話しかけると嬉しそうに自分のことを話してくれました。ご家庭の子どもたちは笑顔で私たちを迎え入れてくれてサンタさんの問いかけにしっかりと答えて、もらったプレゼントを大事に持って喜んでくれました。子どものスマイルは偉大です。



連絡係ってなに？

ご家庭、ダブルスマの本部と連絡をとる係です。最初から最後までご家庭・本部と深く関わるため責任を感じることはたくさんありました。しかし、そのぶんダブルスマの運営の人たちと仲良くなれたり、お届け終わりにご家庭からのお礼のメールを直接読めたりと嬉しいこともたくさんありました。

当日参加者の中にはこんな人も！

参加者としてのダブスマは経験したので、コアスタッフとして、ダブスマを経験してみたいな、より達成感を得たいなと思ったので、**コアスタッフになろう**と決意しました。

子どもたちだけでなく、
私たちスタッフも
笑顔になれました！



ご家庭の声をご紹介します！

サンタさんが帰った後、プレゼントを開けて**感動のあまり泣いてしまいました**。

それを見た私（母親）とおばあちゃんもうるっときて、とても温かな夜を過ごすことができました。

子どもたちも**喜びと驚きで心に残る体験**となりました。

そして母である私にまでかわいいプレゼントをくださりうれしかったです。

子どもたちがとても喜んで、よいクリスマスプレゼントになりました。

大人も子どもも**ほっこりした時間**を過ごせました。



上の子はもう8歳なので**サンタさんの存在に疑問を持ち始めている**最中ですが、今回のクリスマスのサンタさんのおかげで**まだ信じています**（笑）

実際にサンタさんに会えたことはとても印象に残ったようで、緊張していた子どもたちでしたが、**終わってからはとても喜んでいました**。

ゆっくりと子どもたちに**きちんと伝えるように、お顔を見て話してくれている**のがよかったです。

Charity

ダブルスマイルサンタの二つ目の笑顔。
それが海外への支援です。
皆様からいただいたチャリティーを海外へ届けるために、
今年も、ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)さんにご協力
いただきました。



ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)とは？

いま飢餓で苦しんでいる人の数は全世界で約10億人。
世界の7人に1人、アフリカでは3人に1人が飢餓の状態
です。

世界の飢えている人々の大部分は、食料がなく、1日
1回食べ物が入るかどうかという生活を送っており、
慢性的な栄養不足に陥っているとされています。

ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)は、イエス・キ
リストの精神に基づいて活動する非営利の民間海外協
力団体(NGO)です。1981年に誕生して以来、世界の貧
困・飢餓問題の解決のために、自立開発協力、教育支
援、緊急援助、海外スタッフ派遣、飢餓啓発を行って
います。現在は、FH(国際飢餓対策機構連合 Food
for the Hungry International Federation)の一員として、
18ヵ国55のパートナー団体と協力し、アジア、アフリ
カ、中南米の開発途上国で、「こころとからだの飢
餓」に応える活動をしています。



カンボジア

正式名称：カンボジア王国 Kingdom of Cambodia

- 首都：プノンペン
- 人口：約1,601万人
- 面積：約18万km²
- 人種・民族：クメール人、その他
- 宗教：仏教、イスラム教、その他
- 言語：クメール語、英語



シェムリアップ州には**観光客でにぎわう有名なア
ンコールワット遺跡**があります。しかしそんな観
光地とは反対に極貧が隠されている地域があります。
カンボジア政府によるとシェムリアップ州は、開発
の度合いが194の郡のうち184番目で、その中でも**ス
バイルー地区は最も開発が遅れている地域**です。
このことから、**FHカンボジアはこの地域での活
動を決定しました。**

スバイルー地区では、**96%の世帯が農業に従事**
しています。そのため雨季と乾季のバランスが乱れる
と収穫は減り、**すぐさま収入減につながります**。
里子の家庭では毎年2〜3ヵ月食べるものがなくなり、
子どもたちは蛙やかたつむりをとって食べていま
すが、**何も食べられない時もあります**。そのこ
とによって父親が「キャッサバ」と呼ばれる芋畑や
田んぼに働きに出ていかざるを得ません。また母親
は鶏を育てて売ったり、近所の牛の世話をさせても
らったりしてわずかな収入を得て空腹をしのいでい
るというのが現状です。

『命の希望』プロジェクト

全ての活動地域で、両親と子ども達が自主的に改善
を進めることで生活が向上し、より健全に暮らせるよ
うになることを目指す活動です。

カンボジアでは、子ども達が楽しみながら、地域の
開発に参加出来るようなくみ作りを進めています。

このプロジェクトは、地域の子どもを集めて開かれ
る「子どもクラブ」を中心に、4-7歳の子ども達が
生活に必要な習慣(歯磨き、手洗い、掃除など)につ
いて学び、自宅で実践出来るように指導しています。



ご家庭のみなさまから
いただいたチャリティーの総額

134,500円

※支援報告につきましては次回のサンタ新聞にて掲載いたします

カンボジアスタディツアーに参加してきました！

2月11日～15日にかけてハンガーゼロさんのご招待のもとスタッフ数名でカンボジアスタディツアーに参加させていただきました！

ハンガーゼロさんが支援しているカンボジアの現地スタッフであるFHカンボジアのみなさんにプログラムを組んでいただいて、【シェムリアップ州 スバイルー地区】の自立支援の様子を視察してきました。

FHカンボジアはただモノを与えるだけの支援をしているのではなく、徹底して自立支援を行っています。自分たちの生活をより良いものにしていこうとする考え方を村の人々に持たせるとともに、支援の終わりを設定することでFHカンボジアが撤退したあとも自分たちの力で自立していけるようにサポートしている様子を見ることができました。

モノを与えることはとても簡単なことです。しかしそれ以上は発展することができません。時間もコストもかかりますが村の人々に寄り添って自立を目指している最中です。

また、カンボジアの子どもたちに会いに行くこともできました！

日本から折り紙や提供していただいた絵本などを持っていき、楽しい時間を過ごすことができました。子どもたちの笑顔を見るたびに、ダブルスマイルサンタという活動がこの地で繋がっていることを肌で感じました。

現地のリアルな現状を見て私たちもさらにこの活動に全力で取り組んでいこうという気持ちになりました。貴重な経験を積ませていただいたハンガーゼロの皆さま、FHカンボジアの皆さま、そしてご支援いただいた皆さま本当にありがとうございます。



ダブルスマイルサンタ2018 収支報告

収入 項目	金額	支出 項目	金額
チャリティー	134,500円	イベント時の消耗品	107,501円
運営寄付金	107,452円	印刷製本費(チラシ等)	37,038円
レンタル・物販等	69,500円	会場使用料(会議含む)	162,584円
イベント参加費	220,000円	通信運搬費	10,330円
その他	3,000円	支払寄付金	134,500円
収入合計	534,452円	駐車料・保険	5,580円
		その他(雑費等)	29,200円
		支出合計	486,733円

Special thanks

- ◎ 海と空の約束プロジェクト
西谷 寛さん (絵本提供)
- ◎ Hunger Zero(日本国際飢餓対策機構)
清家 弘久さん



◎お届け件数：46件 ◎お届けした子どもの人数：104人



2019 Christmas eve Coming soon



サンタさんをお呼び！

クリスマスイブの夜に、子どもたちのもとへスタッフがサンタさんになってプレゼントをお届けします。
詳細はWebにてご覧ください。

※12/24以外の日程でも、地域のクリスマス会や施設のイベントなど、子どもたちを笑顔にできるならサンタさんは色んなところへ参加します。お気軽にご連絡ください。
なお、日程が合わない場合もございます。あらかじめご了承ください。



サンタさんをサポートしたい！

皆さんから頂いたチャリティーは、全て海外支援のために使わせて頂いております。そのため、活動運営のための資金は企業の方、個人の方からの協賛金によってまかなわれています。この活動を続けて行くために、皆さんからのサポートをお待ちしています。

子ども向けのイベントを企画したい！

ダブルスマイルサンタのメンバーは、年間を通して色々なイベントに参加したり、企画したりしています。もし、新たに子ども向けのイベント等をされる際にお声掛けいただけますと、一緒に子どもたちの笑顔に向けて活動ができるかも知れません。ぜひ一度お問合せください。

お問い合わせはこちら

ダブルスマイルサンタプロジェクト (World Seed)

〒581-0003 大阪府八尾市本町1-5-10本町プラザ301岡見方
E-mail : contact@wsmlsanta.com



2019年の開催情報など、
詳細はWebで！



ダブルスマイルサンタ